

# かしこくなる 算数ノートの使い方

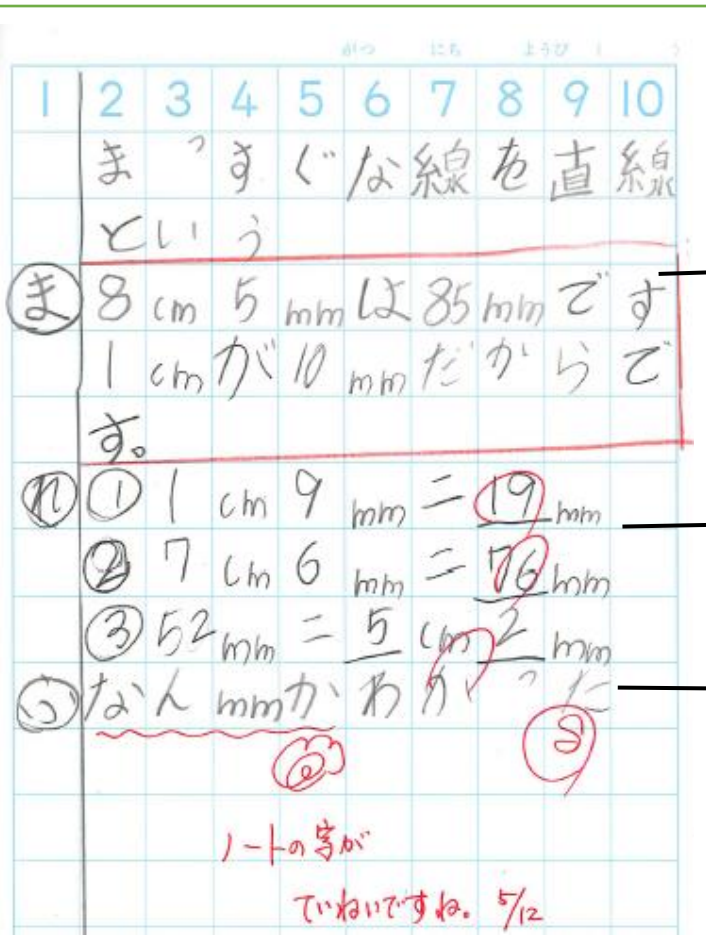
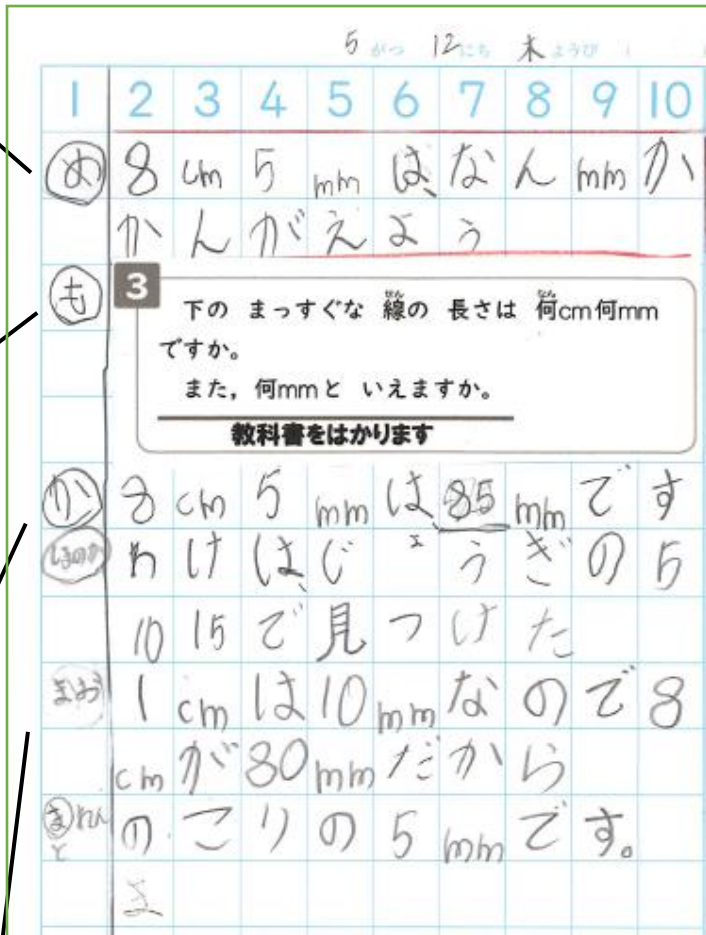
学年やクラスにより多少の違いはありますが、基本算数科では、ノートを使って学習を進めています。ノートには問題を解くだけでなく、自分たちで立てた「めあて」を書いたり学習したことを「まとめ」たり、友達の良い考えを書き加えたりします。高学年になると、先生が話したことをメモできるようにもなります。

**【めあて】**  
問題を読み、どんなことができるようになるのかを自分達で決めます。

**【問題】**  
コピーした紙を貼ったり、問題を書き写したりします。

**【考える】**  
一人で5分程度、問題に挑みます。  
どうしてそう考えたのか、わけも書きます。

**【グループ・みんなでタイム】**  
友達と考えを交流します。いい考えは自分のノートに書き込みます。



**【まとめ】**  
「めあて」を再度確認し、今日分かったことを、子ども達の言葉でまとめていきます。

**【練習問題】**  
今日の学習を確認するために、数問練習問題を解きます。

**【ふりかえり】**  
今日の学習の時間を振り返り、分かったことやがんばったことなどを書きます。

2年1組

〇〇さんのノート

ノートは、このような方眼のノートがベストです。3年生以上は、もう少し小さな方眼ノート(1cm)を使っています。どんな学習をしているのか、どんな考え方をしているのか、時々お子さんのノートを見られ、励ましの言葉をかけていただくと、さらにやる気が増すことでしょう。また、ノートには『ものさし』を使って直線を書くように指導しています。使いやすいものさしを筆箱の中に用紙をしておきましょう。次回は高学年のノートを紹介します。

## 一筆書きにチャレンジ!

一筆書きとは、鉛筆を紙からはなさず、同じところをなぞらずに書くことです。次の図形で一筆書きできないのは、何番でしょう。



## 算数クイズにチャレンジ!

マッチ棒を2本動かして、正しい式にしましょう。

もんだい



【答え】+のたてのマッチ棒と、答えの「9」

の右上のマッチ棒を動かすとできるよ。